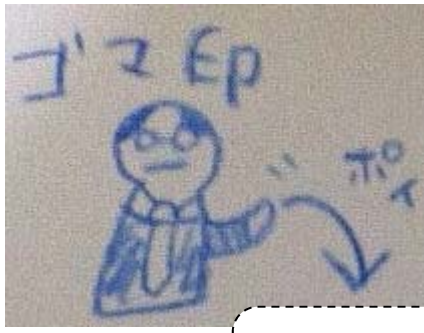


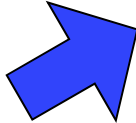
チーム紹介

- チーム名 : Q魂 (きゅーたま)
- 地域 : 九州
- メンバー
 - 横浜メンバー
 - 神田 繁良 : テストな人
 - 日野 雅透 : 開発な人
 - 福岡メンバー
 - 尾鷲 幸代 : 開発な人
 - 真木 亨 : 開発な人
 - 熊本メンバー
 - 赤山 聖子 : 学校の先生な人
 - 黒田 修平 : 研究員な人

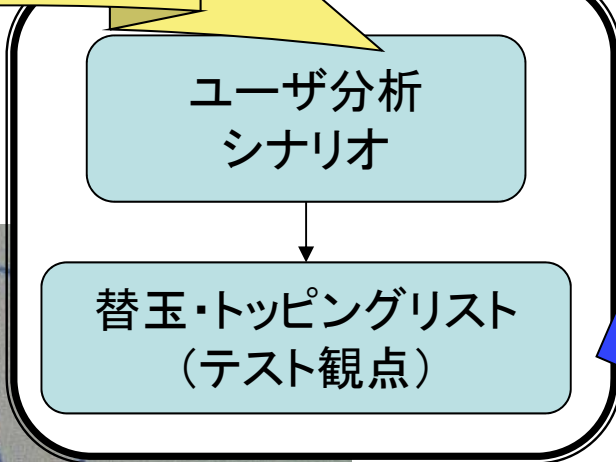
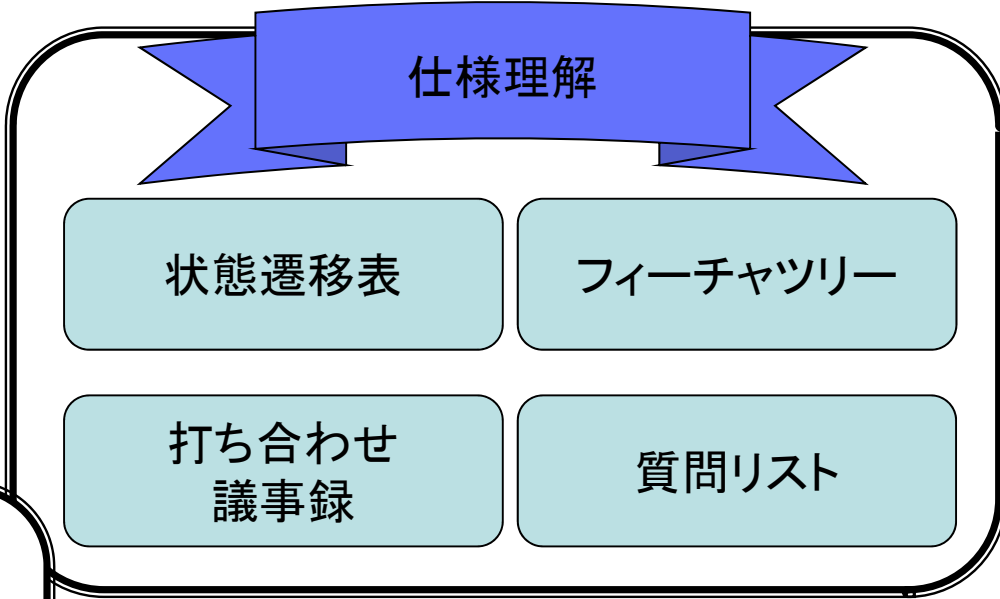
成果物の流れ



要求仕様書



要求分析



テスト設計仕様書

替え玉メソッド2つの食べ方

替え玉の麺の固さ
そして
トッピングを

テストの条件、
手順に
あてはめて

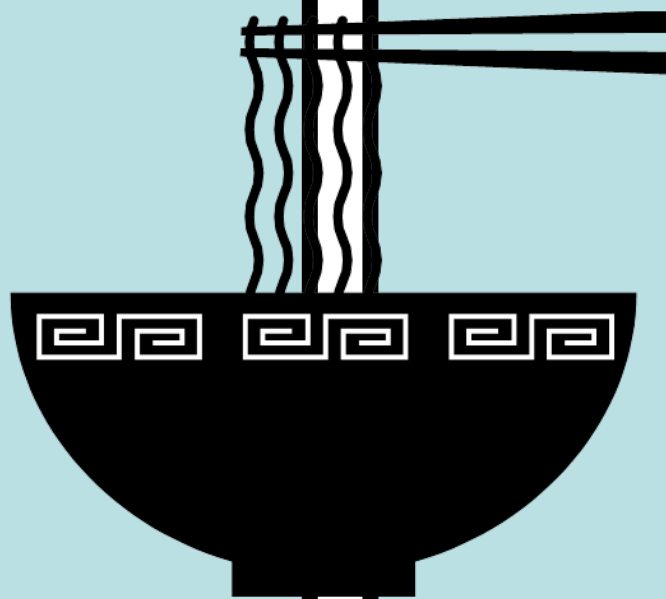
発想を広げる！

替え玉を可変点
と捉え

派生製品
開発時に

テストケースを

再利用する！



ユーザとシナリオ

タスク	ペルソナ/ユーザグループ	シナリオ詳細
氷を入れてコンセント接続	ジャストU美： 85歳、一人暮らし、Q子の祖母、要介護1と診断 ユーザグループ：高齢者	U美は、夜は氷点下15度にもなる冬の日の朝、3日前からポットに半分ほど水を入れたまま外に置いていた。ポットの表面は幸い、濡れていませんでしたが、ポットの蓋を開けてみると案の定、中の水は凍っていました。ポットをひっくり返して、ポット内の氷を出そうとしますが、出てこないため、ポットに電源を接続しました。ポットの操作パネルを確認すると、水位メータのインジケータは2つ、温度は-10、沸騰ランプが点灯して
湯たんぽ（給湯口からお湯		U美は、湯たんぽを利用するため、ポットの湯の利用を思い立ちます。 ...確認します。 ...、 ...を確認します。 ...を設置します。
高温の油を 廃油ポットと間違い ポットに	ジャストU美： 85歳、一人暮らし、Q子の祖母、要介護1と診断 ユーザグループ：高齢者	U美は、天ぷら油を使い、揚げ物を調理しました。（油温180度） 調理後直ぐに、廃油を廃油ポットに移すことを思い立ちます。 しかし、誤って、隣に給水するために蓋を開けておいたポットに廃油を入れてしまいました。 さらにU美は、間違えたことに気づかず、ポットの蓋を閉めます。 高温の廃油が入ったポットを、そのままコンセントに繋いでしまいました。

**ペルソナを作り、
 そこから考えられる
 ポットの使用方法を出した。**

替え玉・トッピングリスト

替え玉リスト

テストケース条件			替玉			
ID	因子	水準	やわ	普通	かた	ばりかた
1	蓋開閉状態	開,閉	開,閉	←	蓋開閉検知境界	←
2	給湯状態	給湯中,給湯中でない	給湯中,給湯中でない	←	空状態での給湯中	←
3	取っ手の角度	本体側~給湯口側	本体側	本体側,給湯口側	任意角度	←
4				←	←	←
5				水,お湯	水,お湯,氷	それ以外
6				沸水センサ,検知境界	水位センサ,検知境界	←
9	第n位水位センサ	ON,OFF	任意			
10	第n位水位センサの検知状態	正常,異常	正常			

ユーザシナリオから
条件や操作方法を出した

ちなみに..

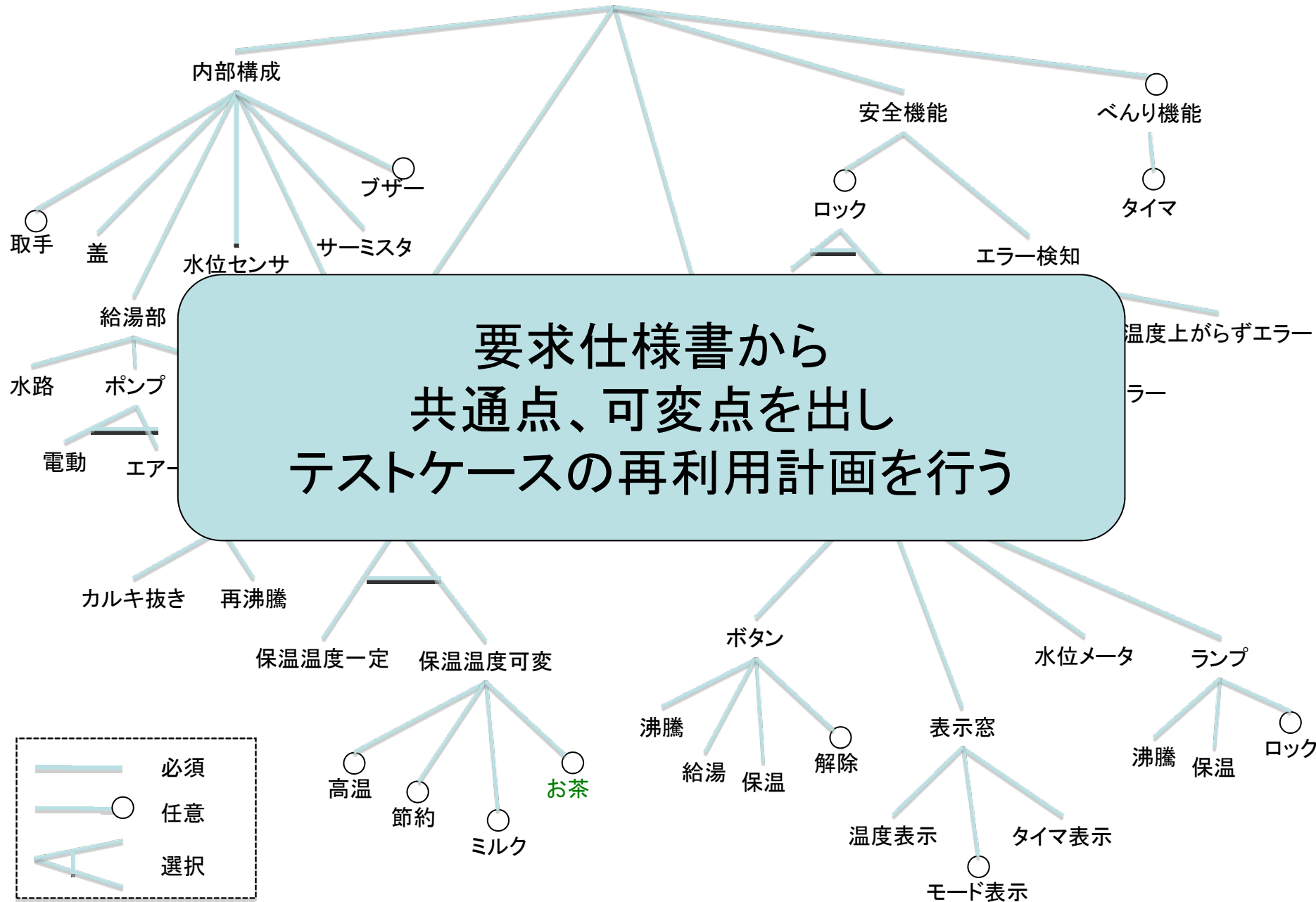
- らーめん : 基本のテストケース
- 替玉(やわ) : 受け入れ(最低限)
- 替玉(ふつう) : 「らーめん」以外の基本テスト
- 替玉(かた) : 仕様未記載のやっておくべきテスト
- 替玉(ばりかた) : 仕様(規格)外

トッピングリスト

操作手順			トッピング			
ID	主動作	因子	チャーシュー(Q子)	玉子(学生)	たかな(だんな)	めんたいこ(子供)
1	蓋を開ける	開け方	普通	普通	乱暴	誤操作
2	蓋を閉める	閉め方	普通	普通	乱暴	誤操作
3	ポットに水を入れる	入れ方	水道,やかん	水道	やかん	しない
4	ポットに水を入れる	ポットの角度	まっすぐ,かたむける	まっすぐ	かたむける	しない
5	ポットに水を入れる	ポットの置場	テーブル,シンク	シンク	テーブル	しない
6	ポットの水を捨てる	ポットの角度	ななめ	さかさま	ななめ~さかさま	しない
7	貯水部を掃除する	回数	まめに掃除する	たまに掃除する	ごくまめに掃除する	しない

フィーチャツリー

話題沸騰ポット



テスト設計仕様書1

テスト設計の対象とするか？

どの条件、手順のテストとするのか？

小分類	要求ID	仕様ID	要求仕様	設計判断	替玉メソッド
要求	pot-270		タイマボタンを押すことで、時間を分でセットし、タイマを起動できる。	○	らーめん
				△	替玉
				△	トッピング
				△	おかわり
理由			簡単な操作でタイマを操作したいから。		
説明			タイマの用途として、カップラーメンを作る際の時間計測を想定している。		
デフォルト	<input type="checkbox"/>	pot-270-11	コンセントに繋いだ直後は0min0secにリセットされ、タイマは停止した状態になる。	○	らーめん
				○	替玉 (ふつう) トッピング (たかな)
				○	替玉 (かた) トッピング (たかな)
				△	トッピング
				△	おかわり
タイマ値のセット	<input type="checkbox"/>	pot-270-21	タイマが起動している/していないにかかわらず、タイマボタンを100msec以上押される度にタイムアップまでの残り時間の分に1分を加算し、秒の単位を0secにクリアした値にセットし、セットした値(タイムアップまでの時間)を分単位のみに操作パネルのタイマ残り時間表示窓に表示する。	○	らーめん

テスト設計仕様書2

テストの目的

替え玉・トッピングリストで抽出した条件と手順

要求ID	仕様ID	テストケース目的	テストケース条件	操作手順	期待値	気づき
pot-270		タイマが動作する。	<ul style="list-style-type: none"> 状態:保温、沸騰中 タイマ動作:停止 	タイマボタンを押す。	タイマをセットでき、カウントダウンする。	エラー時、アイドル時以外??
□	pot-270-11	タイマの初期状態(通電開始直後)が仕様通りであること。	コンセント:OFF→ON	コンセントを抜き、再度つなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> タイマ:0min0sec タイマ動作:停止 	
			<ul style="list-style-type: none"> タイマ状態:動作 コンセント:ON→OFF→ON(ゆっくり/はやく) 	タイマをセットしたのち、コンセントを抜き、再度つなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> タイマ:0min0sec タイマ動作:停止 	
			<ul style="list-style-type: none"> タイマ状態:動作 コンセント:ON→OFF→ON(ゆっくり/はやく) タイマボタン:押しっぱなし 	タイマボタンを押しながら、コンセントを抜き、再度つなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> タイマ:0min0sec タイマ動作:停止 	
□	pot-270-21	タイムアップ時間の設定と更新ができること。	<ul style="list-style-type: none"> タイマ状態:停止 ポット状態:いつでも? 蓋:閉 ボタン:押し 	タイマボタンを押す。 ボタン:100msec押す	タイムアップ時間を1分延長表示。	エラー時、アイドル時以